

平成25年  
7月21日執行

# 参議院岩手県選出議員選挙公報

岩手県選舉  
管理委員会

安倍政権の暴走に  
立ち向かい

## 憲法を生かし、命・くらし守る政治を

**比例代表は日本共産党と政党名で**

(政党名でも個人名  
でも投票できます)

日本共産党の国会議員団  
と地方議員団が皆さんと  
力を合わせて実現

被災地に心寄せて、全国からボランティア支援に取り組んでいます。県政を動かし被災者の医療費・介護保険利用料の免除措置を継続させました。住宅再建に県が100万円、市町村がさらに100~200万円の上乗せ補助、住宅ローンの利子補給を実現しています。グループ補助は1159者・752億円、今年度も実施されます。

三つのゆがみ正し、本当の改革進める一日本共産党

安倍政権の「財界中心」「アメリカいいなり」「歴史逆行」の三つのゆがみにメスを入れ、「国民が主人公」の本物の改革を進める政党、91年の歴史で試された政党らしい政党が日本共産党です。

**ビジョン4  
憲法**

**ビジョン3  
外交**

**ビジョン2  
くらし**

**ビジョン1  
復興・原発**

**改憲への暴走許さず  
9条をまもり生かす**

**公約違反のTPP交渉参加は撤回を  
日本の農業・安全な食料・医療を守る**

- ①TPP交渉参加は撤回し、食料主権の確立で農業の再生と安全な食料を守ります。
- ②株式会社によるもうけ本位の病院経営に反対し、国民皆保険制度を守ります。
- ③基地のない平和な沖縄・日本をめざし、オスプレイの配備と訓練に反対します。
- ④日米安保条約を廃棄し、対等・平等・友好の日米関係を築きます。
- ⑤尖閣諸島・竹島・千島は日本の領土―外交交渉で解決をめざします。

**志位和夫委員長来る!**  
7月16日(火)正午~県庁前にて

東日本大震災津波から2年4ヶ月がたちました。復興は緒についたばかりです。「3・11」を心に刻み、被災者のいのちとくらしを守る復興に全力をあげます。憲法、アベノミクス、原発、TPP―自民党政の暴走と真正面から対決し、古い政治を大本から変え、「国民が主人公」の新しい政治を実現するために、ブレずに頑張ります。

ご支持をよろしくお願ひいたします。



**日本共産党  
菊池ゆきお**

菊池ゆきお  
プロフィール

1959年1月、栃木県生まれ、東北大学工学部中退、党両磐地区委員会副委員長を経て2012年から党県常任委員、党国會議員団岩手県事務所長、2012年衆議院選挙に3区から立候補、趣味は将棋(3段)、スキー、折り紙、家族:妻・子ども2人・妻の父母、一関市大東町在住  
菊池ゆきおの活動を紹介します⇒ <http://ameblo.jp/crecheryo/>



平野たつおプロフィール

生年月日／昭和29年5月2日 岩手県北上市生まれ

昭和52年3月 東京大学農学部農業工学科卒業  
昭和52年 農林省(現農林水産省)入省  
昭和55年 アイオワ州立大学院留学(MS)  
農林水産省、直轄土地改良事業所勤務等を経て  
平成6年 岩手県農地建設課長  
農林水産省農村振興局設計課技術調査官  
在職中 東京大学農学部非常勤講師  
平成13年4月 岩手大学農学部大学院非常勤講師を歴任  
農林水産省退職  
参議院議員選挙初当選  
現在2期目

役歴

- 内閣… ●復興大臣 ●防災担当大臣  
●東日本大震災復興対策担当大臣  
●内閣府副大臣 (国家戦略等担当)
- 国会… ●予算委員長 ●農林水産委員長

【平野たつおホームページ】 <http://www.tatuo.jp>

# 復興の最前線へ

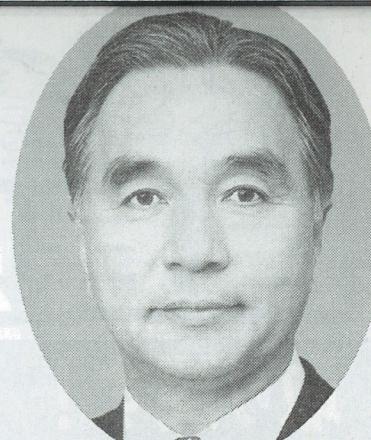
3.11 東日本大震災。

巨大地震、大津波、そして原発事故が重なった未曾有の大災害となりました。

発災直後から、復興大臣、副大臣として復興の最前線に立ちました。法律、復興制度、財源の確保など復興に必要な基本的道具立ては揃えました。被災地では、地域の方々の懸命の努力によって、復興への道を一歩一歩、着実に歩んでいます。これから、本格的な復興に向け、その歩みを加速させなければなりません。

これまでに蓄積された経験、知識、現場感覚を生かしつつ、被災地に寄り添った政策展開を図りながら、復興を渾身で支えます。

復興の達成まで最前線に立ち続ける。それが、私の使命です。



参議院議員候補者

# 平野たつお

## わかりやすい政治

## 民意・対話を反映する政治

## 決断・行動する政治

これからの「未来」のために

### 1 自治体財政力の強化と自立促進

税源移譲、地方交付税交付金制度の充実により、地方財源を強化し、自治体間の財政力の格差拡大を是正します。復興特例として導入した国と自治体間の諸手続きの廃止、簡素化を一般化し、地方の自立を促進します。

### 2 社会保障制度と税の一体改革・財政再建の推進

時代の変化を見据えた、信頼される年金、医療、介護制度を構築します。歳出の徹底的な見直し、税制改正などにより、必要な財源を確保します。あわせて着実に国の財政再建を進めます。税の改革は、景気の動向を見極めつつ、低所得者、被災地には十分な配慮を行います。国會議員定数は必ず削減します。

### 3 地域経済の柱である産業の活性化

中小企業、地場産業の資金調達を円滑化します。中心市街地、商店街を再生し、産業と地域経済を活性化します。地方の魅力を増し、人口の偏在や所得などの地域間格差を是正します。リニアコライダーは、岩手に誘致します。

### 4 後継者が育つ農林水産業の確立

意欲ある担い手支援を軸とした政策展開により、後継者が育つ農林水産業、安心して住める農山漁村を実現します。戸別所得補償制度は維持発展させます。農林水産業の衰退につながるTPPは、断固阻止します。

### 5 次世代型エネルギー戦略の推進

再生可能エネルギーの低コスト化、普及を推進します。技術の粋を結集し、世界最先端の蓄電技術開発、エネルギー利用効率の高度化、化石燃料環境対策を実現します。原発の再稼働は徹底した安全性が最優先です。

### 6 地域医療を充実させ暮らしの安全を守ります

都市部と現地の間の医師、医療従事者の人事交流の促進、遠隔医療の推進などを通じて、医師不足を解消します。

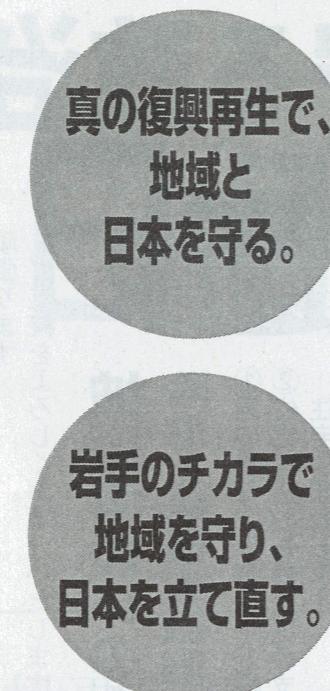
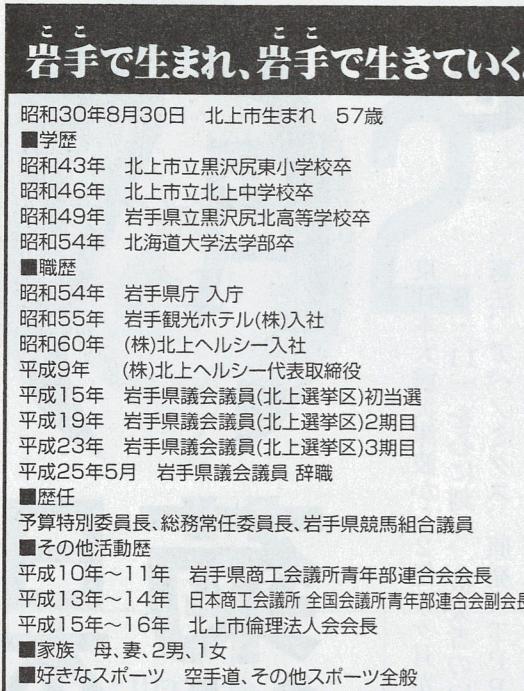
# 期日前投票制度を活用しましょう！

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま写真製版により印刷したものです。) (この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

平成25年  
7月21日執行

# 参議院岩手県選出議員選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会



- 5 原発事故への的確な対処と  
再生可能エネルギー促進
- TPPは農業の自由化にとどまらず、医療・保険、労働まで米国流の徹底した規制緩和の波に飲み込まれます。交渉からの勇気ある撤退が必要です。
- 4 誇れる未来へ科学の力を結集  
ILC誘致実現
- ILC・国際リニアコライダーの誘致実現で、岩手が先端科学の分野で国際社会と未来に貢献することとなり、東北の復興の象徴となります。
- 3 弱者と地方切り捨ての  
TPPに明確に反対
- TPPは農業の自由化にとどまらず、医療・保険、労働まで米国流の徹底した規制緩和の波に飲み込まれます。交渉からの勇気ある撤退が必要です。

## せきね敏伸 5つの約束

- 1 地方主導で復興を加速  
地元住民と自治体の思いと工夫で復興が実現するよう國のしくみを変えます。復興加速は地域主権改革であり、地方から日本を再生します。
- 2 地方と暮らしの現場が  
強くなる経済社会政策を推進  
アベノミクスは実体経済の成長が伴わず、中央と地方の格差が拡大するだけです。地方の暮らしや仕事が厳しい現状での消費税増税には反対します。

**せきね敏伸**

岩手の地から、岩手のチカラ

生活の党公認 参議院議員候補者 としのぶ

sekine104.com  
facebook.com/104nobu

## 思い一つに、岩手を拓く。

**感謝** 私は岩手県議会議員として3期10年、「元気な岩手」を掲げ、地域産業の振興と自立した地方の確立をめざし、県政推進に努めてまいりました。

**震災からの復興** 2011年3月、東日本大震災が発生しました。あれから、岩手県民は深い悲しみを乗り越え、心ひとつに復興に立ち向かってきました。しかし、未曾有の災害にもかかわらず、平時と変わらない国の制度・しくみが復興を遅らせています。被災地の思いに応える復興を進めなければなりません。

**経済政策** 一方、アベノミクスは強いものはより強く、格差拡大型の地方に冷たい政策です。TPP参加交渉、消費税増税、原発推進など国民不在の政治は、私たちが進める「生活が第一」とは相容れません。

**真の改革** いま、日本の政治は大きく混乱し、政治への信頼は損なわれ、真の改革が失われようとしております。岩手は真の改革の本丸です。小沢一郎代表や達増拓也知事を先頭に、岩手県民の皆さんとともに真の改革の旗を高く掲げ、全国に呼び掛けてきました。

**私の覚悟** この旗を降ろすわけにはいきません。岩手から政治の信頼を取り戻し、改革勢力を再結集し、日本を立て直していくなければなりません。私は、その先頭に立つ覚悟です。

### 思い一つに

皆さまの「チカラ」を私、せきね敏伸にお貸しください。**生活の党**  
岩手の「チカラ」で日本の明日を拓きます。



生活の党  
People's Life Party



**自民党**

## 取り戻す！10個の約束

### ○『復興の加速化』ふるさとを取り戻す

恒久住宅の早期完成、社会資本の復旧、国土強靭化対策を加速します。

### ○岩手の経済を取り戻す

アベノミクスを岩手にも浸透、都会との所得格差を縮小させます。

### ○強く、逞しい岩手を取り戻す

北国岩手で一年中スポーツを楽しめる環境を整備。強く逞しい人、地域、国をつくります。

### ○安心・安全の生活を取り戻す

国民皆保険制度堅持。医療、福祉（介護）を充実させます。

### ○子どもたちの夢ある未来を取り戻す

男女共同参画社会を推進、少子化に終止符を打ちます。

### ○外交を取り戻す

他国の横暴を許さず、国民の生命、領土、領海を断固として守り抜きます。

### ○日本・岩手の食源、農林水産業を取り戻す

攻めの農林水産政策で、岩手の農林水産物を世界中に広めます。

### ○技術立国「日本」を取り戻す

国際リニアコライダー（ILC）を北上山地に誘致、国際学術研究都市の形成を目指します。

### ○『原発被害』からふるさとを取り戻す

除染を進め賠償金の支払いを加速化。自然を最大限活かしたエネルギー政策を実現します。

### ○ラグビー王国・岩手を取り戻す

ラグビー・ワールドカップを釜石市を中心とした沿岸地域に誘致。

# スクラム組んで 復興前进！！



## 縁ある岩手のために

岩手県西和賀町土畠鉱山

土畠鉱山は、明治33年（1900年）に開鉱した歴史ある鉱山です。大正5年（1916年）より、同鉱山は曾祖父であり、日本にラグビーを伝えた田中銀之助が経営する田中鉱業株の手に移り、事業を拡張。昭和57年（1982年）までの66年間に亘り、採掘事業を行いました。現在鉱山は、田中鉱業株の手を離れていますが、当時従業員のために設立した保養所、社宅、寮が温泉施設として改修され今も地元のみなさまに愛されています。



と祖先に言われた気がしています。

### 田中しんいちプロフィール

1989年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業  
株式会社神戸製鋼所に入社  
1998年 糸平興産株式会社に入社  
1999年 北上青年会議所入会  
2001年 同社東北支店長  
2004年 武見敬三参議院議員公設第2秘書  
2008年 慶應義塾高等学校蹴球部（ラグビー部）監督  
2010年 第22回 参議院議員通常選挙 佐藤ゆかり統括責任者  
2011年 慶應義塾大学蹴球部（ラグビー部）監督  
2013年 自由民主党岩手県参議院選挙区第一支部長

### ラグビーでの岩手県下の略歴

1999年～2000年 岩手東芝エレクトロニクス株ラグビー部コーチ  
2000年 岩手選抜チームコーチ ※富山国体出場  
2001年 特定非営利活動法人  
北上アスレチック＆ラグビークラブ設立  
2001年4月～2003年12月 同法人コーチ

**自由民主入党公認**  
**甲中しんいち**  
**46歳**

選挙区は、薄い黄色の投票用紙に、候補者の氏名を書いて投票してください。

比例代表は、白色の投票用紙に、候補者の氏名又は政党等の名称を書いて投票してください。

（この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま写真製版により印刷したものであります。）（この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。）

（一人はみんなのために、みんなは一人のために。）  
ラグビーとは“ONE FOR ALL. ALL FOR ONE.”の言葉に代表されるように勇気を持って体を張る究極のチームスポーツです。私もラグビーを通じ人の為に尽くす事は自らの喜びと自然に考えられる様に育ちました。

田中真一



平成25年  
7月21日執行

# 参議院選出岩手県選出議員選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

## 人によりそう復興を実現します

### ハード面の政策

- ①復興特区、復興交付金、中小企業のグループ補助金などの円滑な運用
- ②ILC（国際リニアコライダー）を中心とする国際研究都市の開発
- ③復興事業に必要な人員・資材の確保
- ④用地取得などを円滑に行うための制度作り

### ソフト面の政策

- ①心のケアや住民交流を行う拠点作り
- ②医療・介護の充実
- ③子育ての支援
- ④女性の活躍の場の拡大
- ⑤雇用の増進と安定

## TPPに反対します

日米事前協議により、交渉参加の条件として日本の競争優位性のある自動車産業で関税撤廃が先送りされるなど参加のメリットが乏しくなりました。他方、デメリットを排除するため、農林水産物の重要品目の除外、食の安全の確保、国民皆保険の堅持などを実現することは、交渉終盤から参加する日本にとって極めて困難です。一次産業対策として、農業者戸別所得補償の恒久化、6次産業化などで所得の安定と向上を図り、新規就業者を増やすことが重要です。

## 拙速な憲法改正に反対します

国民主権、基本的人権の尊重、平和主義という現行憲法の基本理念を具現化し、国家権力の暴走、多数決の横暴などから国民の自由や権利を守るという眞の立憲主義を確立すべく、国民とともに「憲法対話」を進め、議論を深めた上で、改めるべき点は改めるのが適当です。憲法96条改正については、憲法の議論を深める前に、改正の中身を問うことなく、改正のハードルを下げようとするものであり、立憲主義の観点から反対します。

## 吉田はるみ プロフィール

1972年1月1日生まれ。

実家は祖父の代は八百屋、父の代からスーパーマーケットを経営していました。

8人家族という大家族の中で育ちました。4人妹弟の長女です。

1995年、立教大学文学部卒業、大学時代は歌舞伎・文楽に情熱を注ぎました。

2003年、英国土立バーミンガム大学大学院卒業、経営学修士号（MBA）取得。

この間、投資会社・証券会社に勤務し、多様化する中小企業の資金調達ニーズを、株式上場やM&Aの案件を通して支援。

KPMG勤務時代には、医療・介護の現場に関わり、病院・クリニックや介護施設などに特化した経営アドバイスを提供。

2012年、第89代法務大臣 小川敏夫の政務秘書官を務め、法務行政に取り組む。

甲状腺がんを克服した経験から、そして、祖母と母の介護を体験し、日本の医療・介護の向上に貢献したいと決意。盛岡市在住。夫、一女の3人家族。日本青年会議所OG

趣味…料理  
毎日続けていること…トイレ掃除

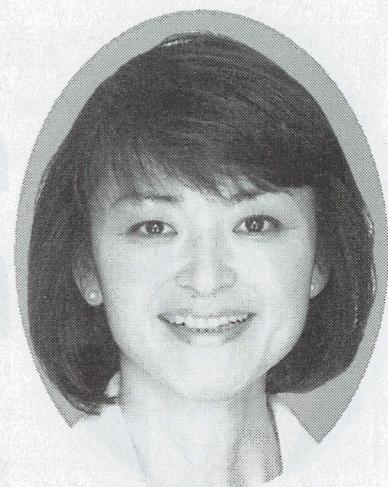
吉田はるみホームページ  
<http://www.harumiyoshida.jp>

facebook /harumi.yoshida.332

twitter @YoshidaHarumi

ameblo /harumiyoshida/

YouTube yoshidaharumi



**吉田はるみ**  
民主公認  
参議院議員候補者  
The Democratic Party of Japan



# たかはし 高橋けい子

チャレンジ  
3つの挑戦で、  
岩手をもっと元気にします。

チャレンジ  
**挑戦1** 愛しているなら  
国を守ろう

- 憲法9条を改正し、隣国の脅威から日本を守ります。
- 日米同盟を基軸としつつ、自主防衛力の強化に取り組みます。
- 改憲や国防の足かせとなる自虐史観を払拭します。

チャレンジ  
**挑戦2** 消費増税中止で、  
もっと強い経済へ

- 消費増税は中止します。日本経済の再建に必要なのは増税ではなく経済成長です。
- 「200兆円未来国家建設プラン」により、高度経済成長を実現します。
- 法人税の大幅減税で企業を元気にし、働き口と収入を増やします。

チャレンジ  
**挑戦3** 老後もイキイキ！  
生涯現役社会

- 高齢者の雇用や活躍の場を拡大し、もっと長寿を楽しめる生涯現役社会をつくります。
- 相続税・贈与税の廃止などによって家族の絆を強め、老後の不安をなくします。
- 地域の絆を強化し、高齢者にとって住みよい街づくりを推進します。

チャレンジ  
挑战しよう、日本。幸福実現党

幸福実現党 公式サイト [hr-party.jp](http://hr-party.jp)

高橋けい子 公式ブログ [ameblo.jp/takahashi-keiko](http://ameblo.jp/takahashi-keiko)



THE HAPPINESS REALIZATION PARTY

高橋敬子  
プロフィール

昭和36年生まれ  
昭和55年 盛岡一高卒業  
昭和59年 岩手大学獣医学科卒業  
昭和61年 岩手県職員上級職採用  
畜産技師として、飼料関係で全県を指導後、  
遠野・宮古地区などを指導

平成 4年結婚を機に、県職員退職  
岩大研究室勤務、塾講師などを経て  
平成21年幸福実現党 入党  
現在、岩手県本部参議院選挙区代表  
獣医師 一男二女の母

国防強化！  
消費増税中止！  
生涯現役社会！

略称：幸福

比例は

こう ふく

「幸福」

とお書きください

こう ふく じつ げん とう  
幸福実現党  
たかはし  
高橋けい子



## あなたの1票大切に！



(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま写真製版により印刷したものです。) (この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)